

平成 24 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

| | |
|--------------------|--|
| 研究領域名 | 免疫四次元空間ダイナミクス |
| 領域代表者 | 高濱 洋介（徳島大学・疾患ゲノム研究センター・教授） |
| 研究期間 | 平成 24 年度～平成 28 年度 |
| 科学研究費補助金審査部会における所見 | <p>本研究領域は、血液系細胞を主な対象とする従来の免疫学研究において、「免疫の場」を構築するストローマ細胞を研究対象とすることで、「場」を含めた「免疫空間」の四次元的な形成・連携・攪乱の機構解明と再構築を目指すものである。従来の免疫学ではあまり着目されてこなかったストローマ細胞の視点から捉えようとする研究は極めて重要で新規性があり、新たな学問領域を創成することが期待される。複雑な免疫系を、多次元的かつ動的に解析する新しい領域を創出するものであり、免疫学の今後の展開においても、生体内での時空間制御は重要かつ妥当であるといえる。</p> |